

# 偕行社前副理事長 塩田章さんを悼む

荒木 盛雄 陸士59

貴兄とは大正14年8月17日、同日にこの世に生を享けている。これを知ったのは兄が防衛局長で、横須賀の観艦式に招待されて向かう車の中でした。何と奇遇は同乗の船舶小原区隊長（54期）も同じ日の生まれでした。

戦後兄は自治省に入省、自治省と都庁の陸軍幼年学校出身者の会の「KD会」を作り、都立病院勤務の私もゴルフや宴会などを何度も共に致しましたことは忘れ得ません。

また兄はプロ野球広島カープの熱狂的なファンである事は知る人ぞ知る所、広島が優勝の時は自治省などの幹部何十名を築地の料亭に招待して祝ったほどでした。

趣味の囲碁、麻雀はプロ級。囲碁は女流棋士の小川誠子六段とも、烏鷲を戦わせた仲と聞いております。

麻雀は兄の自宅に何度も招かれて、ご家族の歓待、酒やワインなどの供応の後、麻雀ではたっぷりそのお返しをしたものでした。

長年偕行社の副理事長として、防衛庁の先輩の立場から、防衛庁の退職者

の偕行社入会を勧める先頭に立っておられたようで、その急逝は偕行社にとつても惜しめます。

今年の8月の誕生日にお電話をすべく思いながら出来ず氣にしておりましたら、その数日後に訃報に接するとは。人の世のはかなさを思う事切なるものがあります。生前のご厚誼に感謝し、泉下の靈のご冥福をお祈り致します。

同日に生れたる兄や秋深し

紫微

合掌

令和元年八月